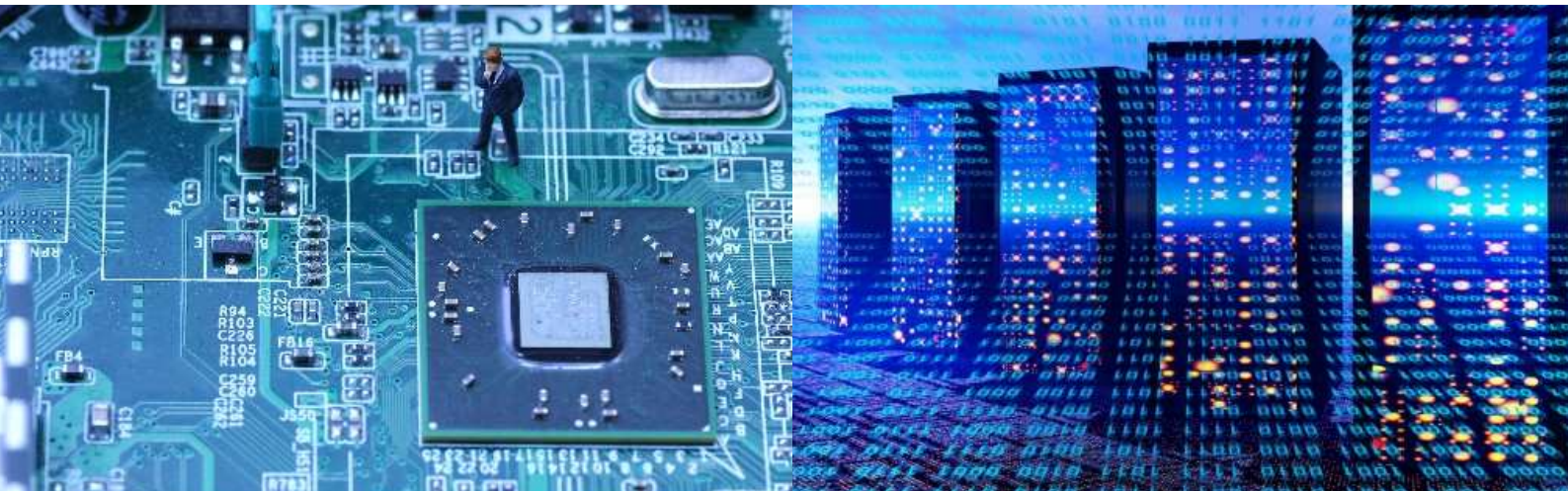


Global Design Lecture & Seminar



Global Design Lecture 14:55-15:50

「ユーザに寄り添うプロセッサ達」

入江英嗣（大学院情報理工学系研究科 電子情報学専攻・准教授）

車載機器，ウェアラブル機器，IoTデバイス，ドローンなど，プロセッサの小型化・高性能化は，さまざまな機器での高度な計算を可能とし，コンピュータ・システムはその形態を多様化させている。

本講演では，このような多様なコンピュータによる，人間とコンピュータとの新しいインタラクションの例を紹介し，さらに，そのようなシステムを発展させるためのプロセッサについて，最新の技術動向を解説する。

Global Design Seminar 15:50-16:40

「安全な情報利活用のための暗号技術」

吉野雅之（株式会社日立製作所 研究開発グループ）

クラウドコンピューティングの普及により、膨大な量のデータ管理・分析が容易になり、新たな価値を創出するビッグデータ利活用への期待が高まっている。その一方で、個人情報等の機密情報の流出が大きな社会問題となっている。そこで、クラウドコンピューティングの利用を前提に、データを安全に保管した上で、更に利活用を可能にする技術が求められている。本発表では、暗号化した状態でデータの検索を実現する検索可能暗号など、クラウドコンピューティング上で安全なデータ利活用を行うための情報セキュリティ技術について報告する。

7月27日（水） 14:55～16:40

工学部3号館1階 電気系セミナー室2・3

GCLプロジェクトインキュベーション機構 (pim@gcl.i.u-tokyo.ac.jp)